

# きゅうしよくだより

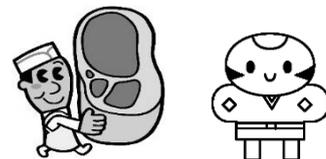
令和5年1月13日  
横浜市立神奈川小学校  
校長 田名部和美  
栄養教諭 大坪彩理奈

新しい年が始まりました。年末年始に行事食を食べたご家庭も多いのではないのでしょうか。給食でも正月や給食週間ならではのメニューが多く登場します。

## お知らせ

### ○ 1月の給食について

- ・ 日本の伝統的な食文化を伝えるために、正月料理を取り入れました。白玉ぞう煮 なます
- ・ 給食週間にちなんだ献立を取り入れました。  
給食の歴史を伝える献立 : セルフおにぎり  
横浜に関わりの深い献立 : すき焼き風煮  
給食にかかわる人に感謝の気持ちをもてる献立 : とんカツ
- ・ 冬に美味しい旬の食品を取り入れました。  
ぶり、たら、ブロッコリー、ほうれんそう、こまつな、ごぼう、はくさい、だいこん、みずな、ぽんかん、ゆず



### ○ 1月18日(水) さばの甘酢あんかけ

未利用魚(さば)を利用した給食を実施します。未利用魚とは、サイズが小さい、不揃いなどの理由から一般に流通せず、養殖魚のえさや肥料、サプリメントの原料等、主に非食用として使用される魚です。横浜中央卸売市場ではこれまで、未利用魚の食用としての活用を通じて、子どもたちに魚食や水産資源、漁業等に対する理解を深める取組を行ってきています。その取組のひとつとして、学校給食でも未利用魚を取り入れています。



#### 食に関する指導のねらい

感謝の気持ちをもって… 自然の恵みと勤労の大切さを知り、感謝の気持ちをもって、食事ができる。

日本の伝統的な食事… 日本には伝統的なすぐれた食べものや食べ方があることを知る

## 給食のあゆみ

学校給食は、明治22(1889)年に山形県鶴岡市の私立小学校でお弁当を持ってこれない子どものために、学校でおにぎりや焼き魚、漬物を用意したことに始まります。現在では子どもたちの食生活を取り巻く環境が大きく変化しています。こうした中、学校給食は子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣をつけるために重要な役割を果たしています。



## 給食週間について

戦争により中断していた学校給食が、子どもたちの成長を考え、アメリカなどからの援助物資をうけて、東京・神奈川・千葉で試験的に再開されました。昭和21年12月24日に東京都内の小学校で物資の贈呈式が行われ、この日を記念し「学校給食感謝の日」が定められました。冬休みをはさんだひと月後の1月24日からの一週間を「全国学校給食週間」とし、給食の意義や役割についての理解や関心を深める週間として給食に関する行事が行われるようになりました。



## 神奈川小の給食週間の取組

神奈川小では1月23日から27日を給食週間として、給食委員会が中心となって給食に関する取組をします。給食に対して関心を高められるような活動にしたいと思います。

### 完食チャレンジ

毎月クラスごとに行っている完食チャレンジですが、給食週間中は個人でも取り組みます。自分にとって必要な量を意識して食べてほしいです。

### 調理員さんへのインタビュー

給食や仕事内容について聞きたいことを給食委員がインタビューします。その様子は給食時間に全校放送する予定です。



## 親子料理教室 参加者募集のお知らせ



～魚料理に挑戦 さばの三枚おろし・いわしの手開き～

【日時】 2023年3月4日(土) 10時～12時30分

【会場】 横浜市中央卸売市場本場 センタービル内3階調理室

【募集対象】 市内在住・在学の小学3年生から6年生の児童

及びその保護者(児童1名につき1名)

【募集定員】 8組 16人 (応募者多数の場合は抽選)

【実習内容】 お魚の話と調理実習(さばの三枚おろし・いわしの手開き)

当日の喫食はありません すべて持ち帰りとなります

【実施予定献立】 さばのみそ煮 いわしハンバーグ パックごはん 麦茶

(みそ煮とハンバーグを実習)

【参加費】 親子一組1500円(食材費と保険料) 当日徴収

【申し込み方法】 往復はがきに「親子調理教室希望」と明記し、必要事項を記入の上、

よこはま学校食育財団へ郵送 応募期間1/19～2/10当日必着

※ 持ち物・申し込み先・注意事項等、詳しくはよこはま学校食育財団のWebページをご覧ください。 <https://www.ygs.or.jp>